

中学道徳『生きる力』2年 年間指導計画例

| | 資料名 | 主題のねらい | 学習活動（主な発問） |
|--------|---------------|--|--|
| 4 月 | 1 二度とない人生だから | 命あるものすべてにいつくしみの心で接し、心豊かに毎日を送ろうとする態度を養う。 (3-(1) 生命の尊重) | (1) 2年生として、今どんなことを考えているか話し合う。 (2) 資料『二度とない人生だから』を読んで話し合う。 ①本文を読んで、いちばん心に感じたところはどこか。 ②作者はどんな心の人だろう。 ③作者はこの詩で何を訴えているのだろう。 (3) 自分の生き方について考える。 (4) 教師の説話を聞く。 |
| | 2 旅をするように | 人間は人間を超えた世界を受容できることを知ることを通して、人間として生きる喜びを見出せるようにする。 (3-(3) 人間の気高さ) | (1) 旅とは人の気持ちをどのようにするのか、具体例をあげる。 (2) 資料『旅をするように』を読んで話し合う。 ①「人の心がしみる」とはどのようなことだろうか。 ②自分が生きていて、意識をもち感情をもつということを「永遠の不思議」というのはどういことだろうか。 ③「旅をするように生きる」とはどんな生き方をいうのだろうか。 (3) 「一期一会」という言葉はどういう意味だろう。 |
| | 3 どの花見てもきれいだな | だれに対しても公正・公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に尽くそうとする心情を養う。 (4-(3) 正義, 公正・公平) | (1) 資料を読み、感じたことを発表する。 (2) 資料『どの花見てもきれいだな』を読んで話し合う。 ①「チューリップの花」の歌詞を読んで思ったことをまとめてみよう。 ②花の大好きな父親は、どうして野草の花だけを引きぬいてしまったのだろう。 ③野草の花だけを引きぬく父親を見た二人の子どもたちの気持ちについて考えてみよう。 ④黒人である「わたし」を見てわが子を自分の方へ引き寄せた母親と、野草の花だけを引きぬいた父親の、考え方の共通点について考えてみよう。 ⑤外国人に対しての固定観念について振り返ってみよう。 (3) 国際化時代を迎え、わたしたちはどのような態度をとればよいかについて考える。 |

| | | | |
|--------|-----------------|--|---|
| 5 月 | 4 他人に迷惑をかけない | <p>公徳心と社会の一員としての自覚を高め、よりよい社会を協力してつくりあげようとする意欲を育てる。</p> <p>(4-2) 公徳心, 社会連帯)</p> | <p>(1) 他人から迷惑をかけられた経験や、迷惑をかけた経験について話し合う。</p> <p>①他の人から迷惑をかけられた経験やその時の気持ちを発表してみよう。</p> <p>②他の人に迷惑をかけたなあ、と思っていることはないか、自分の経験を話してみよう。</p> <p>(2) 資料『他人に迷惑をかけない』を読んで話し合う。</p> <p>①資料中の「迷惑な話」について、どうして迷惑なのか考えてみよう。</p> <p>(i) 歩きタバコやタバコの吸いながら・空き缶のポイ捨ては、どの点が迷惑なのか。</p> <p>(ii) 爆音で走り回るオートバイはどうか。</p> <p>②一人一人のどんな気持ちが迷惑を引き起こしているのだろう。</p> <p>③「他人の身になって考える」ことで、たいせつにされ守られているのは、どんな思いだろう。</p> <p>(3) 教師の話聞く。</p> |
| | 5 いっぱいいっぱい恥をかこう | <p>自分自身の目標を心に強くもち、全力を尽くそうとする態度を育てる。</p> <p>(1-4) 理想の実現)</p> | <p>(1) 恥をかいたことについての導入。</p> <p>(2) 資料『いっぱいいっぱい恥をかこう』を読んで話し合う。</p> <p>①ロス五輪で途中棄権して、次のマラソンまで、どうして4年もかかったのだろう。</p> <p>②大阪国際女子マラソンで途中でやめそうになったあと、どうして最後まで走る気になったのだろう。</p> <p>③「自分自身の目標を心に強く持ち、全力をつくす」ことはどうしてたいせつなのだろうか。</p> <p>(3) 教師の説話を聞く。</p> |
| | 6 一枚のはがき | <p>礼儀の意義を理解し、時と場に合った適切な言動ができるようにしようとする意欲を育てる。</p> <p>(2-1) 礼 儀)</p> | <p>(1) 人との応対で不愉快な思いをした経験を話し合う。</p> <p>(2) 資料『一枚のはがき』を読んで話し合う。</p> <p>①おじの家で、歓迎された3人の気持ちを考えてみよう。</p> <p>②おじから来たはがきを見たときの作者の気持ちを考えてみよう。</p> <p>③作者が自分の子どもに、「お礼状を忘れるな。」と厳しくつけているのはなぜだろう。</p> <p>(3) 礼儀の重要性について話し合う。</p> <p>(4) 教師の説話を聞く。</p> |

| | | | |
|--------|------------------|--|--|
| 6 月 | 7 清作と学 | <p>友情の尊さを理解し、信頼し助け合って、互いに励まし合い向上を願おうとする心情を育てる。</p> <p style="text-align: center;">(2-3) 友情</p> | <p>(1) 資料『清作と学』を読んだ感想を話し合う。</p> <p>(2) 資料『清作と学』を読んで話し合う。</p> <p>①清作が学に対してとった態度について考えてみよう。</p> <p>②学は、なぜ高田に相談したのだろう。</p> <p>③清作は、高田から学の気持ちを知らされたとき、なぜ素直な気持ちにならなかったのか。</p> <p>④「学のほんとうの気持ち」とはどういうことだろうか。</p> <p>(3) このできごとを通して、清作は何を反省し、何を学んだのか考える。</p> <p>(4) 教師の説話を聞く。</p> |
| | 8 夢の頂上へのあきらめない一歩 | <p>一歩ずつ夢の実現に向けて努力する強い意志をもとうとする態度を育てる。</p> <p style="text-align: center;">(1-2) 目標への強い意志</p> | <p>(1) 自分の将来の夢や目標を話し合う。</p> <p>①どのような夢や目標をもっているか。</p> <p>②その目標達成のためどんな努力をしているか。</p> <p>(2) 資料『夢の頂上へのあきらめない一歩』を読んで話し合う。</p> <p>①著者は「人生は山登りに似ている」と言っているが、その理由は何だろう。</p> <p>②「夢をあきらめない」で、「小さな一歩ずつ」登り続けることは、どうしてたいせつなのだろう。</p> <p>③夢や目標を実現するには、どんな事がたいせつなのか考えてみよう。</p> <p>(3) この時間で考えたことをまとめてみよう。</p> |
| | 9 家族への手紙 | <p>家族の成員が相互に温かい信頼関係でむすばれていることのたいせつさを知る。</p> <p style="text-align: center;">(4-6) 家族愛</p> | <p>(1) 手紙について意見交換する。</p> <p>(2) 資料『家族への手紙』を読んで話し合う。</p> <p>①『娘と息子への手紙』について</p> <p>○「心もからだも強くなりました」とはどういうことだろう。</p> <p>②『母への手紙』について</p> <p>○「自分が好きな自分に育ててくれてありがとう」と言っているが、どういう育て方だったのだろう。</p> <p>③『父への手紙』について</p> <p>○「車で本読んで。」と言った父の気持ちはどうだったのだろう。</p> <p>○「あの時、本逆さだったよ。」と言っているが、どういう思いがしたのだろうか。</p> <p>(3) 家族の間に必要なことについて考える。</p> <p>(4) 手紙を書いてみよう。</p> |

| | | | |
|--------|--------------------|--|--|
| 6 月 | <p>10 空きかん拾い</p> | <p>勤労の尊さを理解するとともに、社会への奉仕の気持ちを深め、実践しようとする意欲を育てる。 (4-5) 公共の福祉(勤労、奉仕)</p> | <p>(1) 勤労・奉仕活動に参加した経験を話し合う。 (2) 資料『空きかん拾い』を読んで話し合う。 ① 浩二から奉仕活動への参加をすすめられたときの達夫の気持ちは、どんなだっただろう。 ② 空きかん拾いに参加した達夫の心の動きをたどってみよう。 ③ 帰り道での達夫は、どんなことを思っているだろう。 (3) 社会生活と奉仕活動の意味について話し合う。 (4) 奉仕活動についての教師の体験談を聞く。</p> |
| 7 月 | <p>11 明かりの下の燭台</p> | <p>自己の役割と責任を自覚し、進んで集団生活の向上に努めようとする態度を育てる。 (4-4) 集団生活の向上(役割・責任)</p> | <p>(1) ニチボー・バレーボールについての導入。 (2) 資料『明かりの下の燭台』を読んで話し合う。 ① マネージャーの仕事とはどんな仕事だろう。 ② 笑顔を忘れなかった鈴木さんの気持ちを考えてみよう。 ③ マネージャーになるように言われたときの鈴木さんの気持ちを考えてみよう。 ④ 鈴木さんが、4年もの間ぐちひとつ言わなかったのは、どんな考えからだろう。 (3) 毎日の自分たちの生活に、鈴木さんから学べることはないだろうか。</p> |
| 7 月 | <p>12 車いすの重み</p> | <p>温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し感謝と思いやりの心を育てる。 (2-2) 人間愛(感謝・思いやり)</p> | <p>(1) 弱い人や困っている人などに、力を貸してあげた経験を話し合う。 (2) 資料『車いすの重み』を読んで話し合う。 ① 車いすを持つことを頼まれたとき、作者はどう思っただろう。 ② 作者が車いすを持っている間に考えたことは、どんなことか。 ③ おばさんからお礼を言われたとき、作者はどう思っただろう。 ④ 作者が車いすの女の子から学んだことは、どんなことだったのか。 (3) 人間愛と思いやりの意味について話し合う。</p> |

| | | | |
|----|-------------------|--|--|
| 9月 | <p>13 勉強と部活動と</p> | <p>合理的で、きちんとした生活態度を身につけ、節度と調和のある生活をしようとする意欲を育てる。 (1-(1) 望ましい生活習慣(健康、節度))</p> | <p>(1) 節度ある生活の難しさについて話し合う。 (2) 資料『勉強と部活動と』を読んで話し合う。 ①野球部に入ったところの一郎の気持ちはどんなだっただろう ②一郎が野球をやめようかと決心するまでの気持ちを考えてみよう。 ③川口先生の話聞いて、一郎が再び野球を続ける気持ちになったのはなぜだろう。 ④勉強と部活動を両立させるには、どんな心構えがたいせつだろう。 (3) 今日の勉強で、思ったり感じたりしたことをノートに書く。</p> |
| 9月 | <p>14 母の焼きそば</p> | <p>多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それに応えようとする態度を育てる。 (2-(6) 感謝)</p> | <p>(1) 感謝の気持ちを素直に伝えられなかった経験を話し合う。 ○今まで「ありがとう」の言葉が素直に言えなかったことはないか？ (2) 資料「母の焼きそば」を読んで話し合う。 ①母の焼きそばを見た「わたし」は、なぜ声を荒げたのだろう。また、妹や祖母に八つ当たりしたときの気持ちはどんなだろう。そんな「わたし」をどう思うか。 ②地域の人々に声を掛けられ、感謝の言葉が素直に口に出た「わたし」は、何に気づいたのか。 ③「わたし」は、どんな思いで母や家族のために料理を作ろうと思ったのだろう。 (3) 感謝の気持ちを表すことの難しさについて考える。 ○「ありがとう」の言葉が素直に言えないのは、どうしてだろう。 (4) 「ありがとう」の気持ちを詩に綴る。</p> |
| | <p>15 柿どろぼう</p> | <p>温かい人間愛の精神を深め、お互いに感謝の心をもって接しようとする態度を育てる。 (2-(2) 人間愛(感謝・思いやり))</p> | <p>(1) 他から思いやりを受けてうれしかった経験を話し合う。 (2) 資料『柿どろぼう』を読んで話し合う。 ①「ぬすむ気持ちを直してやるのが第一じゃ。」という善太老人の心を考えてみよう。 ②老人が柿の木を切ろうと思ったのはなぜか。 ③柿を盗んだ少年の気持ちを考えてみよう。 ④「自分の心を見るのじゃ。」ということばの意味を考えてみよう。 ⑤少年が立ち直るまでの心の動きを考えてみよう。 ⑥おじいさんへおくりものをした、この少年の心情について考えてみよう。 (3) 資料を再読し、思いやりの心について考える。</p> |

| | | | |
|-----------------|--------------------|--|--|
| | <p>16 スクープ写真</p> | <p>生命の尊さを理解し、かけがえない自他の生命をたいせつにしようとする態度を養う。 (3-1) 生命の尊重</p> | <p>(1) 生命のたいせつさを感じた経験を話し合う。 (2) 資料『スクープ写真』を読んで話し合う。 ①山田カメラマンは、立花さんの呼びかけにどうしてむかついたのだろう。 ②立花さんは、取材に意気込む山田カメラマンに、どうして厳しい怒声を飛ばしたのだろう。 ③立花さんの説得を無視して先を急いだS社のスタッフを見た山田カメラマンの気持ちを考えてみよう。 ④立花さんの怒声を聞いたときの山田カメラマンの気持ちを考えてみよう。 ⑤翌朝、朝刊を手にした山田カメラマンは、どんなことを考えていただろう。 (3) 生命の尊さについて自分の考えをまとめてみよう。</p> |
| <p>10 月</p> | <p>17 命を見つめて</p> | <p>かけがえない生命をせいいっぱい生きることのたいせつさを知る。 (3-1) 生命の尊重</p> | <p>(1) 学習の方向をつかむ。 (2) 資料「命を見つめて」を読んで話し合う。 ①瞳さんが「教えてくれてありがとう」と言えるのは、どんな考えになったからだろうか。 ②瞳さんが右足切断を断ったり、弁論の原稿を毎晩毎晩書き直したりすることができたのはなぜだろうか。 ③「骨肉腫ありがとう。」と語る瞳さんは、どんなことに気づいたから、そう言えるのだろうか。 ④瞳さんが命をかけて「伝えたいこと」とは何だったのだろう。 (3) 瞳さんの生き方から、わたしたちは何を学ぶことができるだろうか。</p> |
| | <p>18 先生の静かな叱り</p> | <p>異なる考え方があっても、互いに考え方を理解し、尊重することによって、寛容の心を持ち、謙虚に他に学ぶ心を育てる。 (2-5) 謙虚、寛容</p> | <p>(1) 学校や地域等の集団の中で役割を分担した経験を出し合う。 (2) 資料『先生の静かな叱り』を読んで話し合う。 ①コンサート・マスターに選ばれて苦労した作者の気持ちを考えてみよう。 ②先生の注意点をまとめてみよう。 ③顧問の先生がみなに注意された内容で、自身に思いあたることはないだろうか。 ④厳しく叱られるよりも静かな叱りのほうが心に重くひびくのはなぜだろう。 ⑤作者は自分の何に気づいたのだろう。 (3) 作者が、卒業後も折にふれて先生の言葉を思い出すのはなぜだろう。</p> |

| | | | |
|------------|----------------------|---|--|
| | <p>19 もっとわかり合いたい</p> | <p>ボランティア活動を通じて自己が属する集団の意義を理解し、役割を自覚し、集団生活の向上に努める。 (4-4) 集団生活の向上(役割・責任)</p> | <p>(1) これまでどんなボランティア活動をしたことがあるか話し合ってみよう。 (2) 資料『もっとわかり合いたい』を読んで話し合う。 ①ボランティア活動について教師が話す。 ②作者は、老人ホームでのボランティア活動を通して、どんなことを学んだと思うか。 ③作者は今まで、どんな活動がボランティア活動だと思っていたのだろう。 ④「榛原の里」の施設の状態をまとめる。 ⑤おじさんが、「自分が、かえってあわれにもなるよ」と言った気持ちを考えてみよう。 (3) 奉仕活動には、不具合を直接正す活動と、人の内面に迫る活動があり、どちらも人に喜んでもらえることで、ボランティア活動であることを教える。 (4) 集団生活の向上のためにどんなことがたいせつだと思うか。</p> |
| <p>10月</p> | <p>20 豊田佐吉の決心</p> | <p>現実をよく見極め、自らを振り返り、個性を伸ばして自己を向上させようとする意欲を育てる。 (1-5) 個性の伸長(反省・向上)</p> | <p>(1) 1つのことをやりとげようと決心して、途中でやめてしまった経験を思い出し、発表する。 (2) 資料『豊田佐吉の決心』を読んで話し合う。 ①両親に隠してまで機織り機を発明しようとする佐吉の思いは、どんなものだったか。 ②父が佐吉の発明への決心に反対するわけから考えて、道理にかなうことは何か。 ③寝床の中で、涙があふれたときの佐吉の気持ちは、どのようなものだったろう。 ④1年ののち、佐吉の発明に対する考え方を変えたものは何だったのだろう。 (3) 決心を貫く必要性について話し合う。 (4) 格言「千里の道も一歩より」についてまとめる。</p> |
| <p>11月</p> | <p>21 茶碗開眼</p> | <p>自分の考えや立場に固執せず、他の人の意見に謙虚に耳を傾け、寛容の心をもって学ぶことのたいせつさを自覚させる。 (2-5) 謙虚、寛容)</p> | <p>(1) 友達から忠告されたとき、どんな気持ちになるか、話し合う。 (2) 資料『茶碗開眼』を読んで話し合う。 ①「茶碗を作ってくれんか。」と言われたときの作者の誇らしい気持ちについて考えてみよう。 ②机の上に古い茶碗がおかれていたのはなぜだろう。 ③「くそつと言うとるな。……」という言葉の意味するところは何か。また、それを聞いたときの作者の気持ちはどうだっただろう。 (3) ほかの人の意見や忠告を聞くことは、なぜたいせつなのだろう。</p> |

| | | | |
|------------|---------------------|---|--|
| | <p>22 最後の葉</p> | <p>人間のもつ弱さ・強さを理解し、互いに協力しながら生きがいのある生活を目ざそうとする心情を養う。</p> <p>(3-3) 生きる喜び</p> | <p>(1) 自分たちの「生きがい」について話し合う。</p> <p>(2) 資料『最後の葉』を読んで話し合う。</p> <p>①落ちていくつたの葉をかぞえているジョンジーの気持ちを考えてみよう。</p> <p>②ジョンジーに対するスウの気持ちを考えてみよう。</p> <p>③風雨にもめげず落ちない一枚のつたの葉を見たジョンジーの気持ちを考えてみよう。</p> <p>④最後の葉をれんがの壁にかくほどベアマンの心を動かしたのは、いったい何だったのだろう。</p> <p>(3) 『最後の葉』で学習したことと自分の生き方とを比べ、感想を話し合う。</p> |
| | <p>23 つまづいたおかげで</p> | <p>誠実に生きることの尊さを知り、生ききろうとする態度を育てる。</p> <p>(1-3) 自主・自律, 誠実)</p> | <p>(1) 「にんげんだもの」ということについて考える。</p> <p>(2) 資料『つまづいたおかげで』を読んで話し合う。</p> <p>○「～したおかげで、～しました」とあるが、前半と後半のつながりの意味を考えよう。</p> <p>○著者の「～したおかげで」という言い方にこめられている思いは何だろうか。</p> |
| <p>11月</p> | <p>24 山の歌</p> | <p>自然と人間との望ましいかわり合いについて考えさせ、自然を愛する豊かな心情を育てる。</p> <p>(3-2) 自然愛, 畏敬の念)</p> | <p>(1) 自然の開発に関すること、見聞きしたことを発表する。</p> <p>(2) 資料『山の歌』を読んで話し合う。</p> <p>①山を立ち去る動物たちを見送る、「そよそよ山」の気持ちについて考えてみよう。</p> <p>②子どもたちやおタキばあさんの生活と、山との結びつきについて考えてみよう。</p> <p>③「そよそよ山」は、どんな気持ちから人間に対するいかりがしづまったのだろう。</p> <p>(3) 自然と人間とのかかわりについて、身近な例をあげて考える。</p> <p>(4) 『山の歌』を再読し、自然が人間の生活にとって大切なものであることを再確認する。</p> |
| <p>12月</p> | <p>25 鏡獅子</p> | <p>日本人としての自覚をもち、国土や郷土に愛情をもって、よりよくしようとする態度と心情を養う。</p> <p>(4-9) 愛国心)</p> | <p>(1) 第2次世界大戦末期と終戦直後の東京の人々の生活の様子を想起する。</p> <p>(2) 資料『鏡獅子』を読んで話し合う。</p> <p>①空襲の下で芝居をやろうとした6代目菊五郎の気持ちを考えてみよう。</p> <p>②「敗れてなお日本人であれ」とは、どういうことをいっているのだろう。</p> <p>③6代目菊五郎は、どうして「鏡獅子」と「東京復興」を出し物として選んだのだろう。</p> <p>(3) 「日本人としての自覚」について話し合う。</p> <p>(4) この時間の学習を振り返って、「日本人としての自覚」という題で気づいたこと、心に残ったことをまとめる。</p> |

| | | | |
|----------------|-------------------|---|---|
| | <p>26 りんご並木</p> | <p>失敗や困難にくじけることなく、互いに協力しながら、理想社会を実現しようとする心情を養う。 (4-(3) 正義, 公正・公平)</p> | <p>(1) わたしたちの連帯感の希薄さに気づかせる。 (2) 資料『りんご並木』を読んで話し合う。 ①生徒たちがりんご並木を完成させる間に、どんな障害や困難があったかまとめてみよう。 ②生徒たちが、障害や困難にくじけないで計画を実現できたのは、なぜだろう。 ③りんごの実がぬすまれたあとの生徒会では、どんな意見が出たと思うか。 (3) 資料で学んだことをもとに、自分を見つめる。 (4) 感想をノートに書く。</p> |
| | <p>27 約束って何？</p> | <p>約束の意義を理解し、社会の秩序と規律を高めようとする意欲を育てる。 (4-(1) きまりの遵守)</p> | <p>(1) 「待ち合わせ」について考える。 (2) 資料『約束って何？』を読んで話し合う。 ①コンサートには間に合ったが、食事ができなくなった四人の気持ちはどうだろう。 ②「ケータイ」がなかったら、この四人はどうなっただろう。 ③携帯電話がある場合とない場合とで、「約束」の意味は違うだろうか。 (3) 「約束」の意味は何だろう。</p> |
| <p>1 月</p> | <p>28 文字を書く喜び</p> | <p>困難にくじけず、希望と勇気をもって、よりよい生き方をめざそうとする強い意志を育てる。 (1-(2) 強い意志 (希望, 勇気))</p> | <p>(1) 作者の描いた絵を見る。 (2) 資料『文字を書く喜び』を読んで話し合う。 ①けがをして、首から下が動かないままになった作者は、毎日どんなことを考えていたのだろう。 ②作者はどのようにして字を書いてみようと思うようになったのだろう。 ③字はすぐに書けたか。 ④字が書けるようになった作者に、何が生まれただろう。 (3) つらいことでもやりぬくためには、何が必要だろう。</p> |

| | | | |
|-----------|-----------------|--|---|
| | <p>29 二通の手紙</p> | <p>法やきまりを遵守し、社会の秩序と規律を高めるようとする態度を育てる。 (4-1) 規則の尊重)</p> | <p>(1) 法やきまりについての考えを話し合う。 (2) 資料「二通の手紙」を読んで話し合う。 ①元さんはどんな気持ちで、規則を破って姉弟を入園させたのでしょうか。 ②事務所で連絡を待つ間、元さんはどんなことを考えていたでしょう。 ③姉弟の母親からの手紙を元さんはどんな思いで読んだでしょう。 ④元さんが、考えさせられたこととはどんなことだったと思いますか。 (3) 法やきまりの意義について話し合う。 ○ きまりは何のためにあるのだろう。 (4) 元さんへの手紙を書く。</p> |
| | <p>30 灰色の夕陽</p> | <p>常に自主的に考え、誠実に実行して、その結果について率直に責任をとる態度を育てる。 (1-3) 自主・自律(誠実、責任)</p> | <p>(1) 勉強とクラブ活動、塾通いの関係について、自分たちの経験を話し合う。 (2) 資料『灰色の夕陽』を読んで話し合う。 ①あくまでも塾を続けさせようとするお母さんの願いや心配はどこにあるのか考えよう。 ②哲夫は、なぜお母さんを裏切ることになってしまったのだろう。 ③「母が悪いんだ」という哲夫の考えの中にあるものはなんだろう。 (3) 資料『灰色の夕陽』からわたしたちが学んだことはどんなことだろう。</p> |
| <p>2月</p> | <p>31 恋のルール</p> | <p>互いに相手を尊重し、人間として望ましい生き方を追求していくにふさわしい男女の交際について考える。 (2-4) 異性についての理解)</p> | <p>(1) 作者について知っていることを出し合い、作者の中学校時代の様子を想像する。 (2) 資料『恋のルール』を読んで話し合う。 ①「綱渡り」とは、どういうことだろう。 ②恋のルールは何のために必要なだろう。 (3) 多くの青春文学を読んでみよう。</p> |

| | | | |
|--------|------------|---|--|
| 2 月 | 32 残飯ゼロ運動 | 学級・学校が一体となってよりよいあり方を目ざそうとする態度を育てる。 (4-(7) 愛校心) | (1) 学級・学校の行事や係の活動を進める上での問題点について考えよう。 (2) 資料『残飯ゼロ運動』を読んで話し合う。 ①「残飯ゼロ運動」を始められた大森先生の思いはどのようなものか考えてみよう。 ②「わたし」が大森先生のアイデアに協力しようと思ったのはどうしてだろう。 ③「残飯ゼロ運動」にかける気持ちが下がっていったときの、「わたし」や周りの生徒の気持ちを考えてみよう。 ④クラスに活気がもどり完食ができたときの、「わたし」の気持ちを考えてみよう。 (3) 学級・学校のよい取り組みを継続、発展させるためにはどのような心構えが必要だろうか。 (4) 自分の食生活について考えてみよう。 |
| | 33 加山さんの願い | ボランティア活動の意義を知り、実践への意欲を高める。 (4-(5) 公共の福祉(勤労、奉仕)) | (1) ボランティア活動の具体例をあげる。 (2) 資料『加山さんの願い』を読んで話し合う。 ①加山さんがボランティアを始めたときの気持ちについて考えてみよう。 ②中井さんに交流を拒否された加山さんは、どんな気持ちになっただろう。 ③田中さんに「すみませんね」と礼を言われた加山さんの気持ちを考えてみよう。 ④中井さんが加山さんに心を開くようになったのはなぜだろうか。 ⑤加山さんが「田中さんに謝らなければならない」と考えたのはなぜだろうか。 (3) ボランティアを実践するときにたいせつなことについて、自分の気づいたことをワークシートに書く。 |
| 3 月 | 34 ふるさと便 | 地域社会の一員としての自覚をもち、お互いに協力し、郷土の発展に尽くそうとする気持ちを育てる。 (4-(8) 郷土愛) | (1) 地域の特色について話し合う。 (2) 資料『ふるさと便』を読んで話し合う。 ①役場の『村だより』係の人は、どんなことに気をつけて書いているだろう。 ②『村だより』を読んでいる石原さんの気持ちを考えてみよう。 ③旅行先の宿舎へ、郷里出身の先輩が訪ねたときの様子は、どんなだっただろう。 ④山菜のびんづめ加工を始めた青年たちの気持ちを考えてみよう。 ⑤中断していた「みこし」が出せるようになったことについて考えてみよう。 (3) 郷土と自分たちの結びつきを見つめ直す。 |

| | | | |
|--|----------------------|---|---|
| | <p>35 世界がぜんたい幸福に</p> | <p>世界の中の日本人としての自覚をもち、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする態度を養う。</p> <p>(4-(10) 世界平和, 人類愛)</p> | <p>(1) 資料を読み, 感じたことを発表する。</p> <p>(2) 資料『世界がぜんたい幸福に』を読んで話し合う。</p> <p>①「世界全体の幸福」と「個人の幸福」とが, 分かちがたい一つのものであると言い切った賢治の言葉の意味を考えてみよう。</p> <p>②「世の中のことは, 自分とは無関係」と言ってしまう人の心は, どうして荒野の風景を連想させるのだろう。</p> <p>③「自分発掘の幸福感」とはどういう感情をいうのだろう。</p> <p>(3) 人間がともに幸せに生きていくうえでたいせつなことはどんなことか, 自分の生活をふり返ってみながらまとめてみよう。</p> |
|--|----------------------|---|---|